

平成27年第1回御宿町議会定例会

議事日程 (第6号)

平成27年3月19日 (木曜日) 午後2時開議

日程第 1 議案第30号 平成27年度御宿町一般会計予算 (説明まで)

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

出席議員 (11名)

1番	大野吉弘君	2番	新井明君
3番	石井芳清君	4番	中村俊六郎君
5番	土井茂夫君	6番	伊藤博明君
8番	小川征君	9番	瀧口義雄君
10番	滝口一浩君	11番	貝塚嘉軼君
12番	大地達夫君		

欠席議員 (なし)

地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	石田義廣君	教育長	浅野祥雄君
総務課長	木原政吉君	企画財政課長	大竹伸弘君
産業観光課長	田邊義博君	教育課長	岩瀬由紀夫君
建設環境課長	殿岡豊君	税務住民課長	埋田禎久君
保健福祉課長	多賀孝雄君	会計室長	岩瀬晴美君

事務局職員出席者

事務局長 渡辺晴久君 主査 古畑貴子君

◎開議の宣告

○議長（中村俊六郎君） 皆さんこんにちは。

本日の日程はあらかじめお手元に配付いたしました日程のとおりです。よろしく願いいたします。

本日の出席議員は11名です。

よって、定足数に達しておりますので、本日の会議は成立いたしました。

直ちに本日の会議を開きます。

なお、議会日より編集のため、議場内の写真撮影を許可いたしました。

傍聴人に申し上げます。傍聴にあたっては、傍聴規則に従い、静粛をお願いいたします。

なお、携帯電話は電源を切るか、マナーモードに設定してください。

（午後 2時03分）

◎議案第30号の上程、説明

○議長（中村俊六郎君） 日程第1、議案第30号 平成27年度御宿町一般会計予算を議題といたします。

なお、議案第30号については、本日町長から提案理由を求め、その後担当課長の議案説明までといたします。

石田町長。

○町長（石田義廣君） 議案第30号 平成27年度御宿町一般会計予算案について、提案理由を申し上げます。

平成27年度一般会計予算案は、歳入歳出ともに32億200万円とし、平成26年度と比べ6,700万円の増額となりました。増額の主な要因といたしましては、魚礁設置事業や地曳橋補修事業の実施、社会保障・税番号制度への対応経費を予定しているほか、社会保障関係経費や公債費の増加などによるものでございます。

平成27年度は、保育所建設事業を初めとする大規模事業による財政需要を後年度に見据えた中、限られた財源を重点的かつ効果的に活用しながら、国が進める地方創生施策と歩調を合わせた御宿町の真の創生に向けた施策の検討に取り組み、町民の要望を反映した、笑顔と夢が膨らむまちの実現に向けて各種施策を実行してまいります。

予算の編成にあたっては、総合計画や行政改革大綱との整合性を図ることはもちろんのこと、

財政健全化との両立を念頭に、自主財源の確保対策をより強化するとともに、事業費の精査を重ね、経費節減を徹底しつつ、住民満足度の向上と地方の創生に向けて、限りある財源を効果的に配分いたしました。

なお、3月10日に提案させていただきました予算案に、議会の皆様の議決結果、ご意見を踏まえ、教育費、消防費について予算を追加しております。

詳細につきましては担当課長から説明させますので、よろしくご審議の上、ご議決いただきますようお願いを申し上げます。

○議長（中村俊六郎君） 大竹企画財政課長。

○企画財政課長（大竹伸弘君） それでは、議案第30号 平成27年度御宿町一般会計予算案についてご説明を申し上げます。

まず、平成27年度における町の財政見通しですが、歳入については、国の経済対策による経済効果はいまだ都市部に集中しており、地方への波及効果は見込めない状況であることに加え、固定資産評価替えによる減収見込みが影響し、町税は減収を見込みました。

一方で、普通交付税は、この減収を一部反映することや、人口減少等特別対策事業が新たに創設されることにより、増額となると見込みました。

さらに、地方消費税交付金についても消費税増税による影響が年間分となることに伴い、増額となることから、歳入総額として前年度当初予算比で6,700万円の増額を見込みました。

歳出につきましては、高齢化の進展などから、引き続き社会保障関係経費は増加しており、中学校体育館の建設に活用した地方債の元金償還が始まることなどから、公債費も増額となります。

また、建設から一定期間を経過している公共施設の維持補修費の増加も大きな負担となりつつあり、義務的経費が一層膨らみ、厳しい編成となりました。

このような状況の中、平成27年度は第4次町総合計画の3年目となることから、アクションプランに掲げた事業を中心に、まちづくりの4つの重点項目の実現に向けて予算編成作業を進めるとともに、町長からの指示や国のさまざまな制度改正等を踏まえ、予算編成に取り組みました。

次に、予算案の具体的な内容についてご説明申し上げます。予算書1ページをご覧くださいと思います。

予算書の第1条ですが、平成27年度の御宿町一般会計予算の規模を歳入歳出総額32億200万円と定めるものでございます。前年度当初予算に比べまして6,700万円の増、割合にいたしま

して2.1%の増額となりました。

次に、第2条でございますが、地方債に関する規定でありまして、予算書の9ページ及び予算概要の20ページ、地方債をご覧いただきたいと思えます。

地方債につきましては、限度額合計1億7,930万円を計画し、借入れする際の利率を3.5%以内とするものでございます。

地方債の内訳でございますけれども、水道企業団出資事業につきましては、南房総広域水道企業団が実施します非常用発電設備整備事業等に対する出資金に充当するもので、充当率は100%、後年度の交付税にて50%の財源措置があるものでございます。

清掃関係備品購入事業は、じん芥車1台の更新費用に充当するもので、充当率は75%です。

中山間地域総合整備事業につきましては、平成21年度から実施しています中山間地域総合整備事業の町負担分に充てるもので、充当率は90%、後年度交付税にて50%の財政措置があるものです。

道路橋りょう整備事業は、地曳橋補修事業及び道路改良事業に充当するもので、充当率は90%、後年度の交付税にて50%の財政措置があるものです。

消防関係備品購入事業は、第8分団の小型ポンプ搭載軽消防車の購入費用に充当するもので、充当率100%、後年度の交付税にて70%の財政措置があるものです。

臨時財政対策債につきましては、普通交付税からの一部振替措置でありまして、償還にあたっては、後年度の交付税にて100%の財政措置があるものでございます。

予算書の1ページのほうにお戻りをいただきたいと思えます。

第3条及び第4条につきましては、地方自治法第235条の3第2項による一時借入金の限度額並びに地方自治法第220条第2項ただし書きの規定によります項間の流用ができる場合について定めるものでございます。

それでは、歳入の各款ごとの内容についてご説明をさせていただきます。予算概要55ページをお開きをいただきたいと思えます。

1款町税は8億5,811万5,000円となり、前年度に比べ3,891万9,000円、4.3%の減額となりました。平成27年度が固定資産の評価替えの基準年度であるため、評価額の見直しによる固定資産税の減収が大きく影響する見込みです。個人住民税については前年度とほぼ同額を見込み、26年度中におきましては国の経済対策の地方への波及効果は見込めない状況となっております。

2款地方譲与税から8款自動車取得税交付金につきましては、国の示す地方財政計画並びに県の推計値をもとに所要額を計上しております。

6 款の地方消費税交付金につきましては、消費税増税による影響が年間分となることから1億1,000万円と見込み、前年度に比べ3,800万円、52.8%の増となる見込みでございます。なお、税率改正による増収分は全て社会保障関係経費に使うこととされております。

10 款地方交付税は総額11億500万円を計上し、前年度に比べ8,000万円、7.8%の増額と見込みました。地方財政計画では地方税収の増額が見込まれることから、0.8%の減が示されておりますが、当町におきましては町税が減収となる見込みがあることからこれを反映し、さらに臨時財政対策債や中学校体育館建設事業債の元金償還開始等を見込みまして、普通交付税を10億7,500万円と算定いたしました。

12 款分担金及負担金は1億9,722万7,000円を見込み、前年度に比べ4,227万2,000円、17.7%の減額となっております。清掃センター改修に係るいすみ市負担金の減額、また法律、条例の改正により保育所運営費負担金を使用料として13款使用料及手数料に組み替えたことが減額の主な要因でございます。

13 款使用料及手数料は8,556万2,000円を見込み、前年度と比べ1,959万2,000円、29.7%の増額となっております。

14 款国庫支出金につきましては1億8,518万5,000円を見込み、前年度に比べ719万5,000円、4.0%の増額となっております。特別会計への法定繰出金の増額に伴う国庫負担金の増や橋りょう補修工事に伴う国庫補助金の増が見込まれることなどが増額の主な要因となっております。

15 款県支出金は2億1,405万8,000円と見込み、前年度に比べ5,584万5,000円、35.3%の増額となっております。特別会計への法定繰出金の増額に伴う県負担金の増のほか、中学校体育館への太陽光パネル設置工事に対する県補助金、魚礁設置工事に対する県補助金が見込まれることが増額の主な要因となっております。

16 款財産収入は1,975万3,000円を見込み、71万8,000円、3.8%の増額となっております。

18 款繰入金は1,825万1,000円を繰入れ、3,787万6,000円、67.5%の減額となっております。平成26年度は地域の元気臨時交付金繰入金があったことにより減額となりました。平成27年度につきましては東日本大震災復興基金から155万円、公共施設維持管理基金から1,200万円、ふるさとづくり基金から70万円、教育振興基金から300万円の繰入れなどを予定しております。

19 款繰越金は前年度の実質収支を踏まえ9,700万円を計上いたしました。3月10日提案の予算案との比較では700万円を増額しております。

20 款諸収入は6,039万7,000円を見込み、前年度と比べ553万3,000円、8.4%の減額となっております。JR複線化事業に係る返還金が減少となることが減額の主な要因です。

21款町債は先ほど第2表でご説明をいたしましたとおり、総額1億7,930万円を計上いたしました。

以上、歳入合計で32億200万円となりました。

次に、歳出予算でございますが、予算書の31ページ及び予算概要57ページをお開きをいただきたいと思っております。

1款議会費は7,842万4,000円を計上し、前年度に比べ329万7,000円、4.4%の増額となりました。議会運営費や議会議員活動経費、議会だよりの発行経費等に要する経費を計上しております。全体の2.4%を占めております。

32ページからの2款総務費は5億9,654万3,000円を計上し、前年度に比べ1,136万5,000円、1.9%の増額となりました。全体の18.6%を占めております。

1項総務管理費は4億7,663万5,000円で、主な内容は、庁舎管理経費をはじめとする事務管理経費のほか、電算機器の使用料、広報紙の発行、町有財産の管理、行政区運営費補助や各種防災対策経費などでございます。

33ページ、1目一般管理費、8節報償費、11節需用費の中で合併60周年記念事業に係る経費70万円を計上をしております。

13節委託料の社会保障・税番号制度対応システム改修につきましては、マイナンバー制度導入の利用開始に伴う作業委託に係る経費であり、税務、福祉等のシステム改修を予定しております。これにより前年度から増額となっております。

35ページの2目文書広報費、13節委託料の広報紙データ化業務委託で広報紙のバックナンバーのデータ化に係る費用を計上しております。

36ページの4目企画費、8節報償費はボランティア活動に対するらくだポイントの交付に要する経費を計上しております。

13節委託料には役場庁舎棟への公共アクセスポイント設置に係る経費や、乗合運行エビアミ一号の運行業務に係る経費、ふるさと納税をされた方に対する記念品等の配送委託費等を計上しております。

37ページの19節負担金補助及交付金で魅力ある地域づくり補助金を引き続き計上しております。

5目諸費、15節工事請負費の防犯設備設置工事といたしまして、町内要所への防犯カメラの設置について計上をいたしました。

37ページから38ページの6目防災諸費は防災訓練に係る経費や住民を対象とする防災講演会

の開催に係る費用、また18節備品購入費で防災備蓄品の更新や充実、避難所用テレビの購入に係る経費を計上しております。この経費につきましては、東日本大震災復興基金の趣旨に基づき、基金を一部繰入れ、財源としております。

39ページから40ページまでの2項徴税費は徴税の賦課徴収に係る経費でございます。

40ページの2目賦課徴収費、13節委託料で平成28年度固定資産税の課税に向けての土地評価資料作成のための費用を計上しております。

41ページ、3項戸籍住民台帳費では、14節使用料で戸籍の作成事務をサポートする戸籍事務遠隔支援サービス利用に係る経費を計上しております。

42ページ、2項選挙費は千葉県議会議員選挙及び町議会議員選挙、農業委員会委員選挙の執行等に係る経費を計上いたしました。

43ページ、5項統計調査費では平成27年度に実施します国勢調査等に係る経費を計上いたしました。

次に、44ページからの3款民生費ですが、8億7,169万9,000円を計上し、前年度に比べ183万1,000円、0.2%の増額となりました。全体の27.2%を占めております。

1項社会福祉費は民生費の78.2%を占めます6億8,154万2,000円を計上し、主な内容といたしましては、国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療など各特別会計への繰出金のほか、老人福祉、障害者福祉に係る扶助費、社会福祉協議会への運営補助等が挙げられます。

45ページ、2目老人福祉費は介護保険特別会計繰出金が増額となっているものの、平成26年度に実施をいたしました高齢者保健福祉計画等の策定経費などにより、167万円の減額となっております。

46ページ、3目心身障害者福祉費は重度障害者医療費や介護給付費等の増により、1,438万5,000円の増となっております。

47ページの5目後期高齢者医療につきましては、前年度より479万1,000円の増となりました。

6目臨時福祉給付金事業費は、消費税増税に対する負担軽減対策として引き続き交付するもので、1,608万4,000円を計上いたしました。

48ページ、2項児童福祉費につきましては、保育所及び児童館、放課後児童クラブの運営に係る経費のほか、児童手当に係る経費を計上し、1億9,015万7,000円を計上いたしました。

50ページ及び51ページの3目保育所費、13節委託料及び19節負担金補助及交付金では、病児病後児保育施設の建設に対する補助金、事業委託費を計上いたしました。

6目子育て世帯臨時特例給付金事業費では、消費税増税に対する負担軽減対策として引き続

き交付するもので、383万1,000円を計上いたしました。

51ページからの4款衛生費は5億3,270万7,000円を計上し、前年度に比べ41万1,000円、0.1%の減額となりました。全体の16.6%を占めています。

1項保健衛生費は、町民の健康管理・促進に資する各種検診事業、感染症予防や子ども医療対策費に係る経費のほか、国保国吉病院負担金、環境施設整備に係る経費など1億4,297万9,000円を計上いたしました。

1目保健衛生総務費において、園児や児童、生徒の虫歯予防対策として、歯科衛生士による歯科指導に係る経費を計上いたしました。

52ページ、2目予防費では、13節委託料の予防接種事業委託で四種混合、不活化ポリオ接種等に係る費用等を計上いたしました。

53ページ、3目環境衛生費は、8節報償費や11節需用費、54ページの13節委託料にミヤコタナゴ生息地の環境整備費や天然記念物の地域指定に向けての計画策定経費を計上しております。このほか、15節工事請負費で排水処理施設の補修工事費を計上しております。

54ページ、4目子ども医療対策費では、20節扶助費、子ども医療対策事業で引き続き少子化・子育て支援対策として中学3年生までの医療費助成を実施いたします。

55ページ、2項清掃費は、清掃センター運営費や小型合併浄化槽設置補助のほか、広域ごみ処理施設建設や、夷隅環境衛生組合への負担金で3億4,193万3,000円を計上いたしました。

2目じん芥処理費は、ごみの収集やごみの焼却、資源化等に要する経費を計上しております。

57ページ、13節委託料、指定ごみ袋製造委託は、一定数が市場に出回ったことなどにより減額となっております。

15節工事請負費では、施設の維持補修工事に係る経費を計上いたしました。

18節備品購入費では、じん芥車1台を更新する経費を計上しております。

3項上水道費は、町水道事業の安定的な運営と供給単価の抑制を目的に2,000万円を補助するほか、南房総広域水道企業団に対する補助金及び出資金を計上しております。

58ページ、南房総広域水道企業団出資金は、企業団が実施する非常用発電設備整備に対する出資金により増額となっております。

4項予防費は、後期高齢者医療の特定健診等に係る費用でございます。

5款農林水産業費は1億88万4,000円を計上し、前年度に比べ640万円、6.8%の増額となりました。全体の3.2%を占めています。

1項農業費は、農業委員会経費やイノシシをはじめとする有害鳥獣被害対策、各種農業振興

に係る経費を計上しております。

59ページ、3目農業振興費の8節報償費は、イノシシをはじめとする有害鳥獣対策としての捕獲処理に係る費用でございます。

11節需用費の賄材料費では、各種イベントでの地元農産物の試食による紹介や、地産地消の拡大を図るための経費を計上しております。

60ページ、19節負担金補助及交付金に新たに防護柵設置に対するイノシシ被害防止対策補助金を計上したほか、中山間地域総合整備事業負担金などを計上しております。

2項林業費は、林道の維持管理等に係る経費を計上いたしました。

61ページ、3項水産業費は、種苗放流や漁獲共済補助等の水産振興経費を計上しております。

1目水産業振興費、15節工事請負費に平成26年度から3カ年計画で実施をしております魚礁設置事業費を計上しており、平成27年度では魚礁の設置工事費を計上しております。

19節では、魚礁整備など、アワビ資源の増大を目標とする強い水産業づくり交付金を計上いたしました。新たにマダカアワビの中間育成に要する経費を種苗放流事業に追加し、計上しております。

2目漁港整備費では、岩和田漁港施設の補修費用を計上いたしました。

62ページ、6款商工費は1億1,762万8,000円を計上し、前年度に比べ628万3,000円、5.6%の増額となりました。全体の3.7%を占めております。

2目商工振興費、19節負担金補助及交付金では、商工会が行う各種振興事業への補助のほか、企業誘致・雇用促進奨励金やホームページ作成費用補助など、各種助成事業に要する経費を計上いたしました。

3目観光費、11節需用費の消耗品費では、観光キャンペーン用ノベルティグッズの作成や、ライフセービング大会30回記念グッズの製作経費を計上しております。

63ページ、11節需用費、修繕料では海岸監視員の宿舍の修繕を、また13節委託料の観光イベント業務委託では各種観光イベントの開催に係る委託料を、また町内国道128号への看板作成経費を計上いたしました。このほか、海水浴場監視業務委託やメキシコ記念公園の駐車場整備用地に係る不動産鑑定委託費を計上しております。

15節工事請負費では、ドン・ロドリゴ上陸地周辺の整備費を計上しております。

65ページ、4目月の沙漠記念館管理運営費、15節工事請負費に月の沙漠記念館の改修工事費を計上しております。

5目町営プール管理運営費の11節需用費の修繕費は、高圧電源設備やプールろ過装置、起流

ポンプ、スライダー系統等の修繕費で、安全な施設運営に努めてまいります。

66ページ、7款土木費は8,352万4,000円を計上し、前年度に比べ1,315万7,000円、18.7%の増額となりました。全体の2.6%を占めております。

1項土木管理費は、職員人件費や管理的経費のほか、町道の草刈り、清掃業務に係る経費を計上しております。

67ページ、18節備品購入費では、コンピュータによる設計支援システムの導入に係る費用を計上いたしました。

68ページ、2項道路橋梁費は3,149万4,000円を計上しており、2目道路新設改良費、15節工事請負費で交通安全対策費や地曳橋補修工事費のほか、生活関連道路の舗装改良、排水整備に要する経費を計上しております。

3項住宅費は、町営住宅の維持管理に要する経費を計上しております。

69ページ、4項都市計画費には、19節負担金補助及交付金で建築物の地震に対する安全性の向上を図るため、住宅耐震診断費補助、住宅耐震改修工事費補助等を計上いたしました。

6項下水道費では、汚水適正処理構想の見直しに係る経費を計上いたしました。

70ページ、8款消防費は2億1,145万5,000円を計上し、前年度に比べ720万9,000円、3.3%の減額となりました。全体の6.6%を占めています。町消防団の活動経費や広域常備消防への負担金等に係る経費を計上しております。3月10日提案の予算案との比較では、2目非常備消防費、9節旅費におきまして該当項目の金額を増額し、またラッパ隊について記載を追加し、分けて金額を計上し、合計で338万6,000円を追加しております。

1目常備消防費は、広域常備消防に対する負担金でございます。

2目非常備消防費は、地域住民の安全で安心な生活を守るため、町消防団の活動等に係る経費です。各種訓練や消防団フェスタを開催し、町民や子供たちへの防災意識の高揚と消防団活動のPRを実施し、将来的な団員確保につなげてまいります。

71ページ、3目消防施設費、18節備品購入費の消防ポンプ自動車購入は、第8分団の消防車を更新し、小型ポンプ搭載軽消防車を購入するものです。

72ページ、9款教育費は2億1,336万5,000円を計上し、前年度に比べ441万7,000円、2.1%の増額となりました。全体の6.7%を占めております。

1項教育総務費は、教育委員会運営経費や外国語指導助手等に係る経費です。また、7節賃金では、支援を必要とする生徒にきめ細やかな教育を行うため、中学校に新たに特別支援教育支援員を配置するものでございます。3月10日提案の予算案との比較では、2節給料におきま

して教育長給料に195万1,000円、3節職員手当において教育長期末手当に74万8,000円、4節共済費において共済費に91万5,000円を増額し、合計361万4,000円を追加しております。

73ページ、19節負担金補助及交付金では、教育振興基金を活用した町内の小中学生を対象とする教育プログラムを行う団体及び海外留学に対する助成金を計上しております。

74ページ、2項小学校費ですが、小学校の運営経費や教育振興経費に係るものです。

75ページ、15節工事請負費には、継続して実施をしております御宿小学校トイレの洋式化の経費を計上するほか、校舎脇通路の安全対策費、体育倉庫の補修費を計上しております。

76ページ、3目組合学校費は布施学校組合への負担金で、布施学校の運営経費をいすみ市と按分して負担をしております。

3項中学校費は、御宿中学校の運営経費や教育振興経費に係るものを計上しております。

77ページ、1目学校管理費、15節工事請負費には、地域グリーンニューディール基金事業補助金を活用した太陽光パネル取付工事費を計上しております。

次に、78ページからの4項社会教育費でございますが、公民館運営費や資料館費、文化財保護費を計上しております。

79ページ、1目社会教育総務費、8節報償費の謝礼金は、公民館で開催いたしますメキシコ、スペイン、各友好講演に係る経費で、両大使館とも連携をして実施をするものでございます。

80ページ、2目公民館費、13節委託料、舞台吊物幕類照明保守点検委託は隔年で実施をする吊物や幕等の点検費用を計上しております。

82ページ、4目文化財保護費、13節委託料、看板作成委託は文化財表示看板を更新するもので、継続的に実施をしていく予定でございます。

5項保健体育費ですが、体育施設運営経費や共同調理場運営費に係る経費を計上しております。

83ページ、2目体育施設費、11節需用費の修繕料では、町営野球場の芝の張替えや海洋センタープールのろ過装置の修繕経費など、各体育施設の維持修繕に要する費用を計上しております。

84ページ、3目学校給食費、11節需用費の修繕及び85ページの15節工事請負費、18節備品購入費では、学校給食における衛生管理体制を維持していくものとして、天井等の改修やフードカッターなど備品の購入費について計上しております。

10款災害復旧費ですが、科目設定として1,000円を計上しているものです。

86ページ、11款公債費では3億9,277万円を計上し、前年度に比べ2,787万円、7.6%の増額

となりました。全体の12.3%を占めております。

12款予備費は、地方自治法における予備費の設定の趣旨を踏まえ、前年度と同額の300万円を計上いたしました。

以上、予算総額を32億200万円とするものでございます。

なお、平成27年度予算に係る主要事業等につきましては、予算概要の22ページから52ページ、また性質別経費につきましては予算概要の59ページ、60ページにお示ししておりますので、よろしく願いいたします。

以上で説明を終わります。よろしく願いいたします。

○議長（中村俊六郎君） 議案第30号 平成27年度御宿町一般会計予算の質疑、討論、採決については最終日の25日に行います。

◎散会の宣告

○議長（中村俊六郎君） 以上をもちまして、本日の日程は全て終了いたしました。

25日は午前10時30分から会議を開きますので、ご参集願います。

本日はこれにて散会いたします。

ご苦労さまでした。

(午後 2時38分)